



ファーステージ ウッドブラインド ループ操作 取扱説明書



このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を良くお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みいただいたあとは、大切に保管してください。

この「取扱説明書」ではお使いになる人や他の人へ危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています

	警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取扱いをしたときに、損害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない禁止の行為です。
	必ず実行していただく強制の行為です。



チャイルドセーフティー安全上のご注意

警告

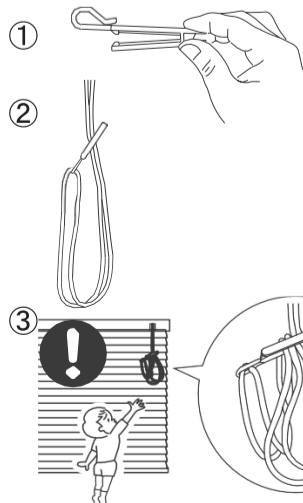
- お子様を製品に近づけないでください。スラット(羽根)やコードに引っかかる、コードが体に巻きつく等して、思わぬ事故をまねく恐れがあります。
- 操作時以外はコードをコードクリップでお子様の手の届かない位置にたばねてください。お子様の手の届く位置にコードを束ねると、思わぬ事故をまねく恐れがあります。
- 小さなお子様がいらっしゃるご家庭では、製品の近くにソファやベッドを置かないでください。コードに手が届き、思わぬ事故をまねく恐れがあります。
- 火のそばではご使用にならないでください。製品が溶けたり、燃えたりして危険です。



● 事故が起きたり危険を感じたら製造メーカーにご連絡ください。事故の再発防止や安全性の向上のため情報提供をお願いします。

●コードクリップの使い方

- ①操作コードに取付けられているコードクリップのつまみを指ではさむとクリップが開きます。
- ②コードクリップを持ち上げ、クリップを開いて操作コードに一旦とめてください。
- ③コードをお子さまの手の届かない高さに束ねてクリップにとめてください。



注意

お子さまの手の届く位置に束ねても意味がありません。必ずお子さまの手の届かない高さに束ねてください。束ねた際は、操作コードがズレ落ちないことをご確認ください。

● コードクリップをご使用になっても、事故が完全に回避されるわけではありません。コードやチェーンの危険性を十分に認識したうえでご使用をお願いします。

●お手入れ方法

- ・日頃のお手入れは、モップ等でほこりを取り払ってください。
- ・油気が多い所ではこまめに拭き取ってください。

●ご使用にあたっての注意

- 本製品は天然木を使用しているため、下記の点にご注意ください。
- ・本製品には、経時による変形・色変色が生じることがあります。
 - ・木目、色、風合いにおいて原材料に起因するバラつきが生じる場合があります。
 - ・節(ふし)、筋(すじ)、縦じま、凹凸などが含まれることがあります。
 - ・使いはじめに製品特有のにおいがあります。このにおいは、主原料である天然素材のにおいと製法上添加される塗料のにおいが混じり合ったにおいであり、人体に害をあたえるものではありません。
 - ・このにおいは時間が経つと少しずつ薄れていきますが、気になる場合にはできるだけ換気をしていただくことをお勧めします。
 - ・使用環境により、若干の曲がり、反りが生じる場合があります。そのため、スラット全閉状態でも閉まりが甘く、光が漏れることがあります。
 - ・特殊環境(火気のある場所、結露、高温多湿の著しい場所等)ではご使用にならないようお願い致します。
 - ・本製品は、消防庁防災認定対象外商品です。

保証書

当社製品は厳正なる品質管理及び検査を経てお届けしております。お客様の正常なご使用状態で万一、故障した場合は、保証記載内容(下記)により弊社又は、お買い上げ店で承ります。

1. お買い上げ1年以内に正常な使用状態において万一故障した場合には、無料で修理致します。下記の弊社事業所、又はお買い上げ店にお問い合わせください。
2. 次のような場合、保証期間内でも有料になります。
 - (ア) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (イ) 天変地異(火災、地震、水害等)による故障及び損傷。
 - (ウ) 特殊環境(極度の湿気・薬品のガス・公害・塵・埃等)による故障及び損傷。

日本製


製品改良の為、予告なく仕様変更することがありますので予めご了承ください。

メンテナンスシール貼付位置








●お取付けになる前にお読みください。

警告



-  製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

注意




-  付属部品のビスは木部用です。木部以外(石膏ボード・コンクリート・鉄板等)への取り付けはできません。
-  木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。
-  本体取付け時には、取付けブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。
-  この製品は屋内用です。屋外にはご使用できません。
-  浴室や湿気の多い所にはご使用にならないでください。反りやねじれ、塗装が剥がれる等の製品不良の原因となります。

●ご使用になる前にお読みください。

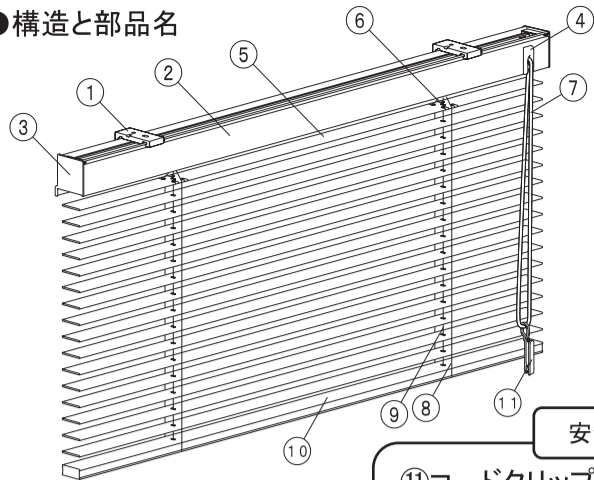
警告

-  お子様をコードで遊ばせないでください。コードが首や体に巻きつくなどして思わぬ事故を招く恐れがあります。
-  火のそばでは危険ですので使用しないでください。スラットやコードが燃えたりして危険です。

注意

-  製品にぶら下がったり、無理に引っばったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。
-  風が強い時には製品を降ろしたまま窓を開けないでください。製品の破損や思わぬ事故につながる可能性があります。
-  製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損することがあります。

●構造と部品名



- ①ブラケット
- ②ヘッドボックス
- ③ボックスキャップ
- ④コードゲート
- ⑤スラット
- ⑥スラット押さえ
- ⑦操作コード

- ⑧ラダーコード
- ⑨昇降コード
- ⑩ボトムレール
- ⑪コードクリップ

●付属部品

部品名称	ブラケット	取付けビス (木部用)	ブラケットキャップ
	製品幅(mm)		
~1300	2個	4本	2個
1310~1800	3個	6本	3個
1810~2000	4個	8本	4個

●材質表示

部品名	材質
ヘッドボックス	アルミ押し形材
ブラケット	ステンレス合金・樹脂部品
スラット	バスマッド材
ボトムレール	バスマッド材

安全対策(標準装備)

⑪コードクリップ

コードやチェーンを束ねる部品です。子どもの手の届かない位置で束ね、事故を防止する効果があります。



●取付け方法

お取付け前に

必要な工具: プラスドライバー・巻尺(スケール)

1) 製品の確認



注意

製品の変形、破損、付属部品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんので、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

2) 取付け下地の確認

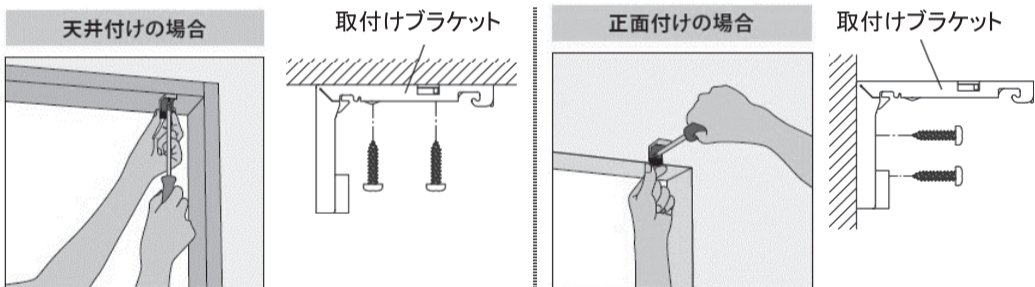


注意

- ・製品に付属している取付けビスは木部用ですので、木部以外の下地にご使用になれません。
- ・石膏ボード等で木部下地に直接取付けビスを打てない場合は、木部下地に15mm以上ビスがかかるように、別途長いビスをご使用ください。
- ・木部以外の下地に取付ける時は、その下地の強度や材質に応じたビス、アンカー等をご使用ください。
- ・取付け部が水平になっているか確認してください。
- ・製品の動く範囲内に障害物がないか確認してください。

1. 取付けブラケットを取付けます。

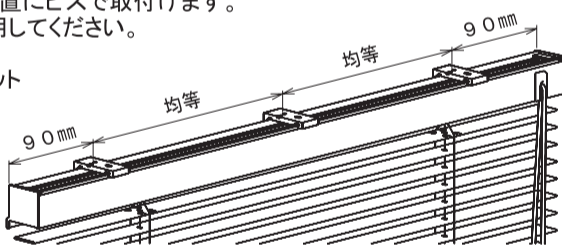
ブラケットの取付け方法は、下図のような天井付けと正面付けがあります。



①ブラケットを製品の両端部から約90mmの位置にビスで取付けます。
※取付けブラケット1個に対し、2本のビスを使用してください。

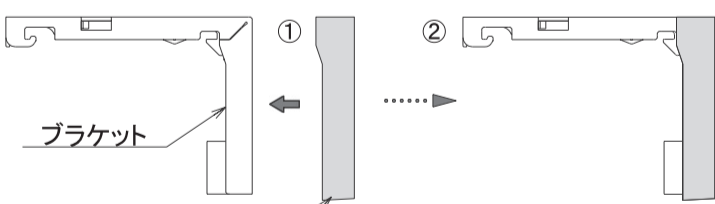
・ブラケットが3個以上の場合、両端のブラケット間隔を等分した位置で両サイドのブラケットと一直線上になるように取付けてください。

・正面付けの場合は、ブラケットが水平になるように取付けてください。



②ブラケットが確実に固定されていることを確認してください。

天井付けの場合、ブラケットキャップを取付けブラケット背面に取付けてください。



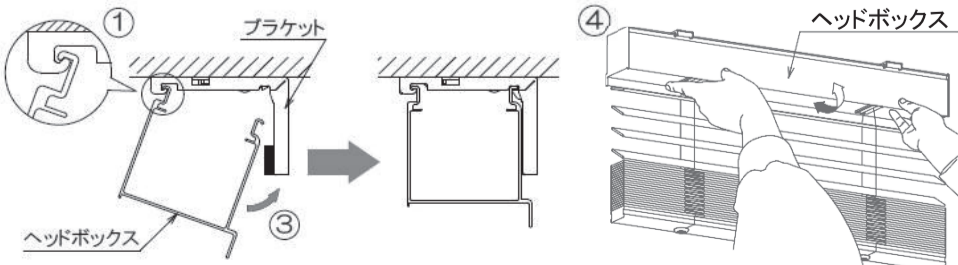
※正面付けの場合は取付け
ないでください。

①取付けブラケットの背面に、ブラケットキャップをはめ込んでください。
②取付けブラケットにブラケットキャップがしっかり取付いていることを確認してください。

2. 製品を取付けます。

取付け作業の前に、ヘッドボックスを手で掴めるようにするため、ヘッドボックスとスラットの間に指が通る程度(100mm程度)スラットを下げておいてください。

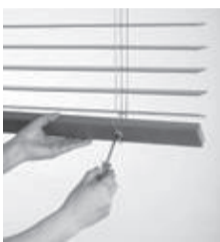
- ①ヘッドボックスを両手で持ち、取付けたブラケットのツメにヘッドボックスを引っ掛けてください。
- ②ヘッドボックスをブラケットのツメに引っ掛けた状態で、左右の位置決めをしてください。
- ③ヘッドボックスを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押し上げてください。
- ④ヘッドボックスを下図のように軽く揺らして製品が確実に取付けられていることを確認してください。



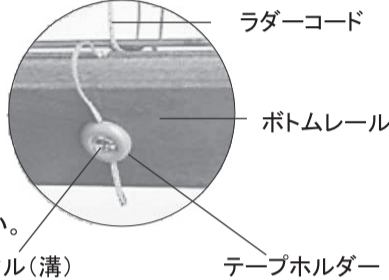
●高さ調整機能

下記の「調整高さ」の範囲で製品高さを縮めることができます。調整前に製品を操作して調整したい商品高さに合わせると調整しやすくなります。

必要な工具: コインのようなもの、あるいはマイナスドライバー



- ①ボトムレールの裏のダイヤル(溝)をコインやマイナスドライバーで時計回りに回します。
- ②調整の際はダイヤルが付いている全てのテープホルダーを同じだけ回転させて高さを合わせてください。



調整高さ: ラダーコード1ピッチ分、短くなります。
(25mmの場合: 約10mm 35mmの場合: 約15mm)
参考: ダイヤル1/4回転で約5mm縮められます。

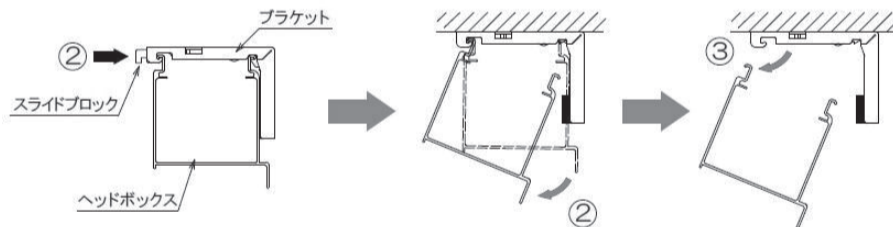


・ブラインドがたたみ込まれた状態で高さ調整を行わないでください。
・1ピッチ分以上、縮めないでください。部品破損や故障の原因となります。
※ボトムレールと一番下のスラットの間に隙間がなくなったら、それ以上無理にダイヤルを回したり、ラダーコードを引っ張らないでください。

●取外し方法

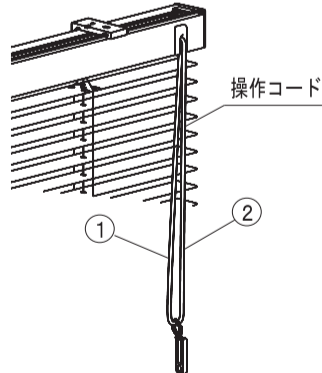
1. 製品本体を取外します。

- ①製品をヘッドボックスとスラットの間に指が通る程度(100mm程度)までスラットをたたみ上げてください。
 - ②製品を手で支えた状態でブラケットのスライドブロックを押すと、ヘッドボックス後側のロックが解除され、前側のツメだけ引っ掛かった状態になります。
 - ③ヘッドボックス後側のロックが外れたら、ヘッドボックス前側のツメをブラケットから外してください。
- ※スライドブロックを押すときは、必ず製品本体を手で支えながら行ってください。製品が落下し、思わぬケガをすることがあります。



●操作のしかた

※製品を操作する前にスラットの動く範囲内に障害物がないことを確認してから操作してください。



操作コードを下に引くことにより、製品の高さ調整・スラットの角度調整を行うことができます。

- ①のコードを引くと、スラットが回転し、スラット上面を室外側に向けることができます。さらに引続けると製品を下げるができます。
 - ②のコードを引くと、スラットが回転し、スラット上面を室内側に向けることができます。さらに引続けると製品を上げるができます。
- 以上の要領で①または②のコードを引くことでスラットの角度、製品の高さを調整してください。



注意

・奥と手前の操作コードを同時に引かないでください。製品破損や製品落下の原因となり、思わぬ事故をまねく恐れがあります。



・操作コードは製品正面からまっすぐ下に引いてゆっくりと操作してください。操作コードを裏側からや斜め方向に引いたり、急激な操作をすると、製品破損や故障の原因となります。また、スラットが回転しない場合やコードクリップが持ち上がって操作しづらくなる場合があります。



・スラットが全て上がりきった状態、降りきった状態になったら、それ以上無理に操作コードを引っ張らないでください。
・ボトムレールなどを持ってブラインドを下に引っ張らないでください。
※製品破損や故障の原因となります。